

RI第2820地区  
土浦ロータリークラブ  
創立 1958年2月14日  
承認 1958年3月 7日

RI第3520地区  
姉妹クラブ  
台北陽明扶輪社

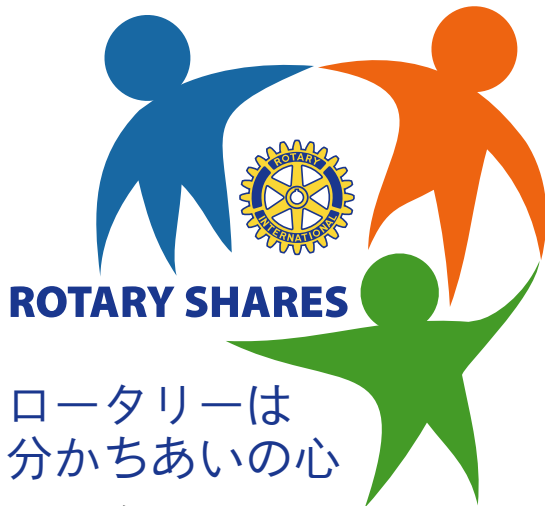


# TSUCHIURA WEEKLY REPORT

会長 河合 隆 幹事 竹中 広夫 【URL】 <http://www.tuchiura-rc.org> 【E-mail】 [office@tuchiura-rc.org](mailto:office@tuchiura-rc.org)  
事務局：土浦市中央2-16-9（常陽銀行4F）【TEL】 029-822-1250 【FAX】 029-824-8830

RI（国際ロータリー）の創立：1905（明治38） 日本のロータリー創立：1920（大正 9）

2007年～2008年度 国際ロータリーのテーマ



ロータリーは  
分かちあいの心

RI会長

ウィルフリッド J.ウィルキンソン

*Willy Wilkinson*

## 2007～2008年度 4月第1例会プログラム

4月3日（第2470回）

- |             |          |
|-------------|----------|
| ●点 鐘・       | 会 長      |
| ●国歌斉唱・      |          |
| ●ロータリーソング・  | 奉仕の理想・   |
| ●ビジター紹介・    | 親睦活動委員会  |
| ●会長挨拶       |          |
| ●誕生祝・       | 親睦活動委員会  |
| ●幹事報告、委員会報告 |          |
| ●会 食・       |          |
| ●新入会員卓話・    | 安藤真理子 会員 |
| ●にこにこBOX・   | S.A.A    |
| ●出席報告・      | 出席委員会    |
| ●点 鐘・       | 会 長      |
| ●ロータリーソング・  | 我等の生業    |



井上壽博ガバナー作

格調高く、和やかに S.A.A  
4月はロータリー雑誌月間です。

# 前週の例会報告

## 1. 卓話「環境ホルモンとは何か」

環境と健康リサーチ 代表 松崎 早苗氏

前言：新聞が環境ホルモンのことを書かなくなって久しくなりますが、問題は解決したのではありません。問題が新しくなくなっただけのことです。じつは、深刻になっているのです。少子化、キレル子ども・キレル大人の増加、特別学級児の増加、アレルギー・喘息・アトピーの増加、がんの若年化など、心と体の健康問題、そして、それを支えなければならない社会の問題は深くなっています。

一般の人が感じている率直な懸念は間違っていない。それを科学の研究で、客観的に証明することは極めて困難です。

ですから、科学者や専門家に任せないで、責任ある立場の方々は先を見て、予防的に、未来の社会のために、今の子ども、生まれ来ようとしている子どものために最善を尽くしてください。環境を、水を、とくに空気を、きれいにしなければ日本の未来は暗い。つくば市から筑波山がぼんやりとしか見えない日が多くなっています。つくば市全域が霞ヶ浦の水源地域です。「水源を汚すな!」と言いたいです。



レジメ：

環境汚染物質のほとんどすべては環境ホルモンの可能性がある。なぜか？

1. 非常に微量で作用するので認識するのが難しい。
2. 多数の物質については研究が進んでいない。
3. しかし、ダイオキシンなど研究が進んでいる物質はほとんど作用がある。

環境汚染物質はどこから来るか？

- 1) 散布した農薬（殺虫剤と除草剤）、
- 2) 家庭内で使った洗剤や殺菌剤など、
- 3) 工場から排出されたもの、
- 4) 自動車排ガス、
- 5) ゴミ焼却、下水処理場の汚泥焼却（野焼き、庭先での焼却は最も危険）、
- 6) 埋め立てゴミなどから揮発したもの、
- 7) 産業廃棄物、
- 8) 製品自体から（プラスチック、接着剤、塗装、印刷物）一室内汚染になる、
- 9) 環境中での反応生成物

<<<子宮の中は胎児にとっての環境>>>

人体にどんな影響があるか？

- 1) 一般毒性（急性、慢性）——昔ながらの毒の考え（死を基準にしている）
- 2) 催奇形性——昔ながらの毒の考え（先天異常をおこす）
- 3) 発がん性、

もっと微妙な障害を与える毒性が広がっている。

- 4) 脳の発達障害、高度な機能（社会性など）障害
- 5) 性の発達障害（生理が早まる、遅くなる、重くなる、無い。男性発達の障害など）
- 6) 免疫系の障害（病気にかかりやすい、アレルギーやリウマチなどの免疫病）

こうした物質が広がった理由は、濃度規制中心だったから。総量と種類が増え、きれいな環境がどんどん減った。

懸念される影響の主なもの——きわめて大きな社会負担となる

### 1. 子ども、孫の世代の問題

・脳神経系発達が阻害される：

学習遅延、多動性、自閉症、アスペルガー症候など社会適応に不都合  
平均IQの低下（社会全体として問題の増大）

・健康レベルが下がる：

先天性の障害（虚弱、アレルギー、アトピー、喘息など免疫低下の兆候）

流産、出生時低体重

少子化、不妊（男性経由の問題もあり）、

<<<学習のために特別な支援が必要な子どもの数が増加。7－8％として各学年に10万人も居ることになる。社会適応がうまく行かなければ、生涯支援が必要。親子だけの苦勞に留まらない。平成17年の出生総数109万人、死亡総数108万人>>>

## 2. 現世代の健康問題

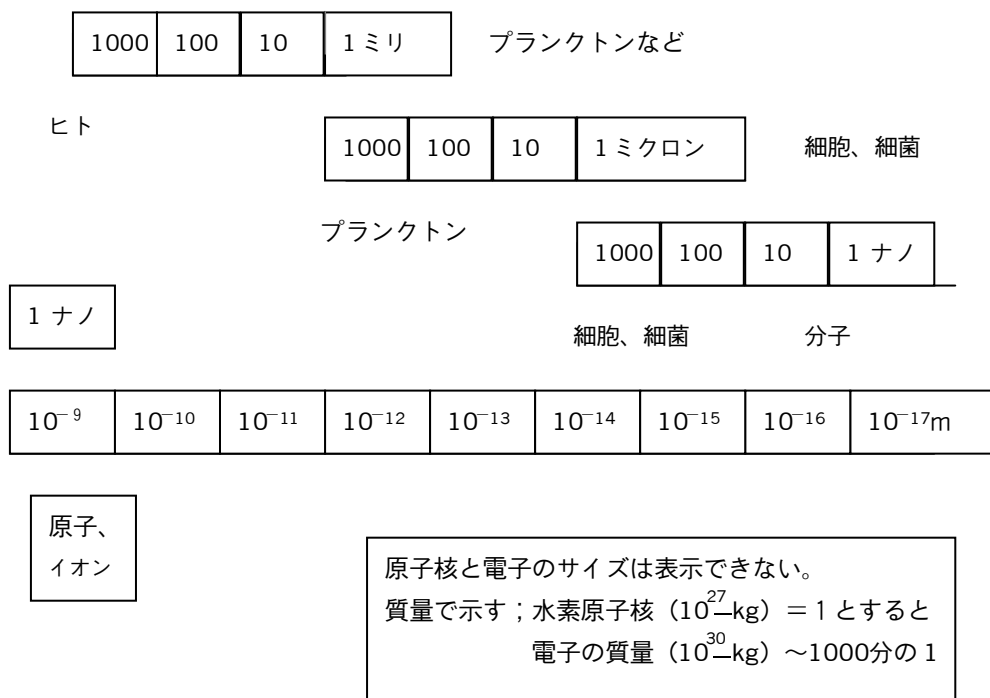
- ・がんの増加：
- ・アレルギー（過敏症）の増加
- ・免疫病の増加（リウマチ、ポルフィリン病、膠原病など）

これまでに研究されて分かってきたこと：

- 1) ダイオキシン：父親が高濃度曝露されると男児の出生が減る、男児の発達に悪影響、先天性障害（二分脊椎）、腫瘍を促進
- 2) PCB：甲状腺ホルモンを妨害し脳の発達を阻害、感染症（中耳炎など）に罹り易い
- 3) 水銀：脳の発達遅延、IQ低下（蛍光灯が割れると出る）
- 4) 鉛：脳の発達障害、IQ低下（たとえば、ハイオク・ガソリンに入れていた鉛をやめてからニューヨークで犯罪率が徐々に低下したという分析がある）
- 5) ビスフェノールA：プラスチック原料。男児の発達阻害
- 6) ノニルフェノールなどの界面活性剤：プラスチック原料ほか。男児の発達阻害
- 7) フタル酸エステル：男児発達の阻害
- 8) ガソリン、石油類似品、および、ガソリン添加物（芳香族）：ホルモンに介入する
- 9) 農薬・除草剤：ホルモンをかく乱するもの多し。昔使ったDDTはまだ環境中にある。グリホサート（ラウンドアップ）は男性ホルモンを低下
- 10) プラスチック、合成繊維：原材料と添加物が揮発する。
- 11) 難燃剤（昔塩素化物、いま臭素化物、フッ化物）：男児への影響  
（注意欠陥、多動、学習低下、他人と交流できないなどの現象の何割かは環境ホルモン影響。不妊の何割かも環境ホルモン影響か？――2-3年後から本格調査が始まる）

からだの中を見る-----人の体は60兆個の細胞から成るといふ。細胞の大きさは～ミクロン（ウイルス<100ナノ）、細胞膜で覆われていて細胞質がつまっているが中心には核がある。膜は二重の脂質膜、中身である細胞質には多数の小器官が含まれ、細胞核が一個ある。核には良く知られているように遺伝子がある。遺伝子の情報は核以外のミトコンドリアなどにもある。体積はサイズの3乗に比例するからミクロン・サイズの中身に入っている原子の数は、1億個程度。しかもそれらの間は隙間だらけで、ナノ・サイズの分子がくれば状況次第で出入り自由、くっつき離れるのも自由である。状況次第というところが曲者である。

こうした大きさの感覚を持って頂くために、絵を描く。



・自分たちの体を想像する

60兆の細胞が何不自由なく動いているのは奇跡。病気になって初めて体の不思議に気づく。60兆の細胞の内部にある核の遺伝子が、マイクロ秒より速くスイッチング（オン・オフ）して働いている。それ以外の小さな粒（ミトコンドリアや小球体など）も働いている。私たちが呼吸するとミトコンドリアがその酸素を使ってエネルギーを作り出すので私たちは体温を保ったり動いたり出来る。それらの働きが悪くなると病気になったり、胎児では発達の方向が間違ったりする。とくに卵は10万個のミトコンドリアも持っているという。それだけエネルギーを作らないと生きていけないという意味。精子は100個程度だということから、大急ぎで受精しなければ生き残れない。

ホルモンとは何だろう？

細胞核やミトコンドリアを働かせるのには様々な物質が必須。体が自ら作る内分泌物質（ホルモン）と外からの栄養物からの物質（3栄養素とミネラル、ビタミン）である。

ホルモンの種類：女性ホルモン、男性ホルモン、甲状腺ホルモン、成長ホルモンなど、副腎皮質ホルモン

神経ホルモン（ドーパミン、セロトニン、アドレナリンなど）

（これらはステロイド系ホルモン；体内のステロイドからつくる）

（似せた作用の人工的な合成ホルモンが多数あり、医療で使われている）

インシュリンを代表とするペプチド系ホルモン

極微量で大きな作用をするので、必要なときに体が自分で作り、分泌して、不要になったら捨てたり別のものに変えて作用しないようにする。また、フィードバックが常にかかって丁度良いバランスで存在するように調整している。これは自分で作るからできること。

外から入ってきた環境ホルモンは、「使い終わったから作用しなくて良い」という体の信号によって捨てたりすることができず、いつまでも体の中を循環して作用しつづける。

ホルモンは実際に何をしているのだろう

生きているとは、60兆個の細胞が調和して働いていること。細胞の膜には細胞の外からきた物質を判別して受け入れる「受容体」と言う場所が何百もある。それに適合すると内部へ招き入れ、遺伝子へ導いてどこかの遺伝子をスイッチ・オンする。すると特定のタンパクが合成されてそれが信号となり、体に何らかの命令を伝える（実際は化学反応）。これが無限に継続されて、私たちは生きています。

この化学反応がもっとも激しく起きている時期は受精直後から誕生まで、誕生から青年までである。成長のすべてをつかさどる。成長とは、細胞の数が増えること。すなわち細胞が激しく分裂すること。このときには、細胞核の遺伝子がコピーされていくが、すごい速さで行われるので、間違いが起きやすい。間違った細胞は生き延びないように振り落とされるが、胎児の早い時期にはその機構が十分発達していないので、その時期に、外から環境ホルモンが入ってくると、発達が阻害されることになる。この影響がもっとも心配される。

環境ホルモンはほとんどすべて女性ホルモンのためであるので、男児の発達に問題が生じる。分かりやすいところでは、停留精巣、尿道下裂、自閉症。

がんと環境ホルモン

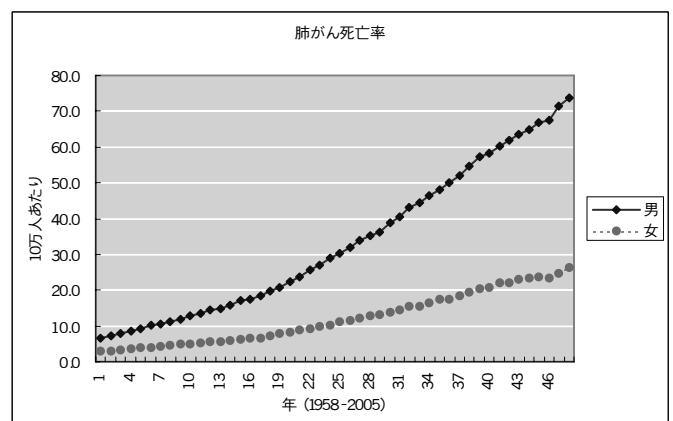
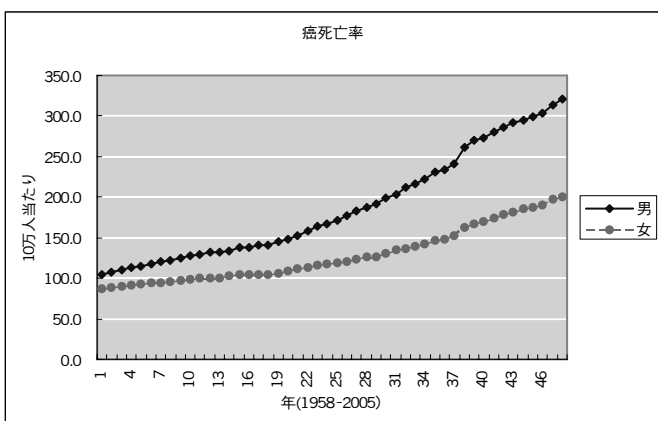
死因の中で癌の占める割合が増加している。（肺炎など感染症を除くと41%、世界一）

ヒト発がん性物質は数百種類もある。発がん性を理由に禁止する法律はない。

環境ホルモンの大部分が女性ホルモンのためであることから、乳がん増加との関係が疑われている。

アスベストによる中皮腫（特殊な肺がん）でも分かるように、肺および呼吸器系のがんの増加は環境が原因である。タバコが主な原因であるが、非喫煙者も副流煙で増加中。

（図を参照すること。）（厚生労働省のホームページにある人口動態統計から作成）



## 50周年実行委員会からのお知らせ

4月 3日	実行委員会	例会終了後	二階会議室
4月10日	顧問会議	〃	〃
4月17日	スタッフ会議	〃	一階ロビー

### 土浦RC50周年記念誌（案）

項 目	担 当 者	備 考
表紙写真	平	
目次		
会長挨拶	河合	800字 顔写真 自筆サイン
実行委員長 歓迎のことば	神林	〃 〃 〃
RI会長祝辞	原稿あり	〃 〃
ガバナー祝辞	井上	〃 〃 〃
水戸RC会長祝辞	中山	〃 〃 〃
台北陽明RC訪日団長祝辞	林 文雄	〃 〃 〃
記念式典次第	転載	記念式典写真
来賓	〃	
来訪ロータリアン	〃	
50周年実行委員会組織図	〃	
50周年記念表彰	〃	表彰式写真
50周年記念事業報告	堀越	ネパール写真・目録贈呈写真
記念式典スナップ写真集		
40代～49代会長・幹事報告	各代会長(幹事)	800字 顔写真 組織図
物故会員(1998～2008年)	松尾	
岩瀬・湯原 両PGを偲ぶ	神林	
米山・財団高額寄付者&総額	松尾	
地区分割の歴史	資料あり	
クラブ系統図	〃	
土浦RC年表	松尾	
土浦RC「50年の歴史」	園部	下記資料を参考にまとめる
(土浦RCと土浦商工会議所)	神林	参考資料
(土浦RCと土浦市消防団)	中桐・高木	〃
(土浦RCとつくば万博)	奥井	〃
(ゴルフの思い出、その他)	神林・小網	〃
(スライド「50年の歩み」)	辻・倉持・松浦	〃
土浦RCと台北陽明扶輪社	沼尻	5ページ程度
「一人一言」	全会員	顔写真

※神林さんの切手と、平さんの写真を挿絵として活用

## 寄付金報告

▪ 50周年特別寄付金

受付日	氏名	金額(円)
3/27	中桐勝太郎	20,000

累計 2,250,000円

## にこにこBOX

3/27 18,000円 累計1,759,000円

◎廣瀬君～先日の会長エレクト研修セミナーでは大変お世話になりました。お陰様で無事終了致しました。

◎海老原君～3月15日～16日のPETSにはクラブ会員の殆どがお手伝い頂き厚く御礼申し上げます。

◎吉川君～体系的な御説明に感謝致します。

○沼尻君～松崎早苗様の「環境ホルモンとは」貴重な情報提供に感謝致します。

## メイクアップ

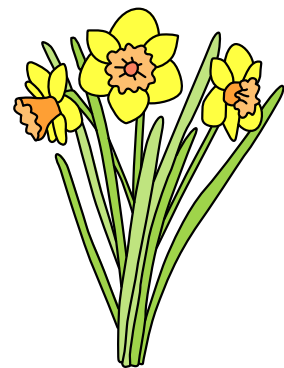
岩瀬、河合、竹中、小倉(3/22 ローターアクト地区大会)

## 出席報告

会員	欠席	出席	出席免除	出席率
67名	14名	53名	11名	75.00%

## 誕生祝(4月)

飯山 孝之君(5日)	中川恵美子様(12日)
河合 隆君(14日)	安藤 正美様(17日)
箕輪 博之君(20日)	野中 早苗様(19日)
辻 英二君(22日)	鶴田 逸子様(22日)
	鈴木みち子様(24日)
	菊地 京子様(24日)



## 例会予告

4月10日 卓話「ジョギングについて」  
NPO法人スポーツ健康支援センター理事長 古徳 洋一氏

17日 卓話「がんの克服に向けて私たちに今何が出来るか？」  
NPO法人緑の風ヘルスサポートジャパン  
常務理事 薬学博士 野本 篤志氏

### 本日のメニュー

味噌汁仕立て  
わかめと豆腐

湯葉の刺し身  
添え野菜 わさび 土佐醤油

大豆ミートと野菜煮

子持わかさぎ風干し

軟骨さつま揚げ

海藻サラダ

白米に塩鮭の  
胡麻風味炒め添え

## 「土浦ロータリークラブ美術館」

### 子の年の茶碗

甲子(きのえね) ▪ 大正13年 甲子園の出来た年  
丙子(ひのえね) ▪ 昭和11年  
戊子(つちのえね) ▪ 昭和23年 還暦 本年

井上 壽博 ガバナー作